

本日6月1日の保健衛生上の観点からの考察

新しい情報が入りましたので、先週末に準備していた印刷物と重複するところもありますが、当園の対応を含め記していますので、お読みください。

A. 昨日、北九州市の小学校で小規模のクラスター（集団感染）発生の情報から 本日の当園の対応を一段階レベルアップしました。

●朝には バス座席の取っ手や乗降の際の手すり 教室の机や椅子 園内の手すり
水道の蛇口 トイレのあちこち 遊具 教材

などの消毒を済ませています。

●従来は、**教室での机**は二人分をくっつけていましたが、今年は**一人一人離**しています。

●**バスの登園者が、歩きの登園者と原則としてかち合わないよう**に、バスコースにより降車の場所を変えています。

●**歩きの登園者には、密集・密接を避けるため列（約1.5m幅）で待ってもらってからの入館**になります。

そして待っている間に、**靴裏の消毒**をしてもらっています。

●**バスのお友達**には、降車前に、**靴裏の消毒**を済ませています。

●**お迎えの際も、出来る範囲で分散する立ち位置**を考えています。

この2,3日で、人の流れを見ながら、試行錯誤の中で、さらに良い方法を模索していきます。

B. 昨日、北九州市の小学校で小規模のクラスター（集団感染）が発生

報道によりますと、小学校でのクラスター発生は珍しい（初めて？）とのことですが、小学校の同じクラスの5人です。

28日に一人の児童の感染が確認されていて、31日までに他の4人の感染が確認されたということです。

最初の一人は、ある時期に発熱があったが、その後二日間発熱がなく登校していたということです。その翌日登校した時に熱っぽかったので登校後 検温したところ発熱が確認され、その後感染が判明したそうです。

他の4人のいずれも症状はないとのこと。（それ故、どのようにして感染が確認されたかは、報道からは分かりません）

市は、当該校のみ休校とし、それ以外の学校は休校にしない方針です。

今回の事例からの教訓としては、**毎朝 各家庭で検温**いただいて、**平熱より高ければ、登園させないでください** ということです。

C. 日本小児科医会（神川会長） 日本小児科学会（高橋会長 岡分科会会長）の声明4点
2020年5月26日から30日にかけての報告書・提言の主なる点をお知らせしておきます。
総合的に、バランスの中で、ご判断下さい。

●感染対策を徹底した上での学校再開であっても、誰もが感染する可能性があります

●2歳未満の子供にマスクは不要、むしろ危険

乳児は気道が狭く肺機能も未発達の為、マスクで呼吸がしにくくなり、肺や心臓に負担がかかる。マスクそのものによる窒息のほか、嘔吐に気づかずに喉を詰まらせる危険もある。マスクで顔が覆われると、唇や頬の色、表情などが確認できず体調の変化に気づくのが遅れる可能性もある。熱がこもって、熱中症になりやすくなる。

●神川会長の個人的見解として 未就学児もマスクをつける必要は感じない

未就学児はすぐマスクを外そうとしたり、口元を触ったりするので、かえって感染を広げる可能性があるという指摘。厚生労働省も文部科学省も、幼稚園や保育園への通知の中で、園児マスク着用を求めています。小学生以上についても、「マスク着用を含めた感染症対策ばかりが優先されると、健全化発育がおろそかになりかねない」とも、述べられています。

●学校閉鎖は流行阻止効果に乏しい

「学校閉鎖は、その他のソーシャルディスタンスと比べて効果は少なく、一方医療従事者も子供の世話のために仕事を休まざるを得なくなることから、医療資源の損失による死亡数が増加し、結果として新型コロナウイルス死亡者をむしろ増加させると推定される」

さらに報告書において「学校閉鎖は、単に子供たちの教育の機会を奪うだけではなく、屋外活動や社会的交流が減少することも相まって、子供を抑うつ傾向に陥らせている」などと、学校閉鎖に伴うマイナス面を多く挙げている。

注：もちろんこの声明は、クラスターが発生した学校の休校の必要性を否定しているものではありません。誤解なきよう文意を読み取り、バランスの中で真意をお汲み取りください。

●感染した母親の妊娠・分娩でも、母子ともに重症化の報告はなく、母子感染はまれです。

D. 最後に

北九州市の小学校での事例から分かるように、検温は感染の状態を把握するうえで、最も基本的なものです。今後も毎日検温されて、**健康カードを持参いただきますように。**

さて今回の新型コロナウイルスに関しては、多くの情報が溢れています。各ご家庭で、それらの情報を多面的（物事を多方面から考えたり分析したりする）に捉え、**自分のお子さんにとって何が一番良いかを考え判断**されることが一番だと思います。